発　言　通　告　書

令和　8 年　2 月 25 日

松山市議会議長　原　俊　司　殿

松山市議会議員　**向　田　将　央**

次のとおり通告します。

発言順位	7	受領日時	2 月　25 日　午前・午後　3 時　50 分	1　枚中　1　枚目	
質問等の方式	一問一答方式　・　一括方式			発言時間	約　25　分
答弁を求める者	・市長　・教育長　・選挙管理委員会委員長　・公平委員会委員長 ・農業委員会会長　・監査委員　・公営企業管理者				

No	件　名	発　言　の　要　旨
1	**本市の成長投資と地域未来戦略について**	(1)本市が誇る世界でも通用する高い技術力を持つ企業にはどのような分野があるのか。
		(2)市内企業の海外展開をどのように支援しているのか。
		(3)「自動運転社会実装先行的事業化地域事業」の国からの支援に関しては、公募の説明会が行われているが、本市として説明会への参加を検討したのか。
		また、現在、本市では、伊予鉄バスを中心に、バスの自動運転技術の普及に関して、先進的に取り組んでいると思うが、進捗状況と今後の考えを問う。
2	**松山外環状道路の高架下の有効活用について**	(1)南クリーンセンターの建て替えにあわせて、緑地広場の利用ができなくなることに対し、地元住民への配慮をどのように考え、どのような話し合いをしてきたのか。
		(2)松山外環状道路の高架下を、地元住民が利用するための国土交通省との協議の進捗状況を問う。
		(3)今後、高架下の空地を、市坪エリアの高架下のように活用することは可能なのか。国土交通省の計画を踏まえた、本市の見解を問う。
3	**市営のグラウンド・ゴルフ専用施設開発の可能性について**	(1)令和3年度から7年度までの5年間において、松山市民グラウンド・ゴルフ大会に参加した公民館数と参加者数を問う。
		(2)市内にグラウンド・ゴルフ専用施設を整備して、「グラウンド・ゴルフの聖地と言えば松山」と言われることができれば、地域未来戦略の 1 つにもつながるものと考える。市営のグラウンド・ゴルフ専用施設を開発することについて、市長の考えを問う。